

# 「さあ、みんなで、考えよう」

## 柘植地域人権啓発合同フィールドワーク実施報告(その2)

柘植地域12区合同で行っている柘植地域人権啓発合同実行委員会では、毎年大きな取り組みとして5月の人権フィールドワーク(近隣)、6月を中心とした人権映画上映会、秋の人権フィールドワーク(遠方)を行っています。そのなかで12月9日(日)に遠方フィールドワークとして、奈良県にある水平社博物館およびその周辺のフィールドワークと、奈良市南人権文化センターへ42人で行きました。

### 「ものづくりはひとづくり」

～ 奈良市南人権文化センターの阪田はつみさんのお話から ～



奈良市南人権文化センターは、杏人権文化センター時代の23年前から人権センターで実施する文化祭でものづくりを続けてきました。一人の力では無理で、支えてくれる人、ものづくりに参加してくれる人、文化祭に来てくれる人がいたから23年間、続けてくることができました。来てくれた人、ものづくりをしてくれた人が「ああ、よかったな」と思ってくれたらまた来てくれます。こうして思いをつなぎ、ひとをつなぎ、「ものづくり」から「ひとづくり」をしてきました。

あるときに、もう使わなくなった着物を地域の方からいただきました。これを人権文化センターに持ち帰り、はさみで切ったりほどいたりして、それを縫って小さな座布団を100個作りしました。その座布団の上に置くネズミの置物を粘土で焼いて作りしました。それを話をしている人にももらってもらい、着物をもらった方にも「いただいた着物で100個の座布団を作り、たくさんの人にもらっていただきました。これがそれです。ありがとうございます。」と座布団とネズミの置物を渡しました。このようにして、ものをもらってきてはものづくりをしています。

物をもらってきても、つくるには人がたくさん必要です。そこで近所の方に、「手先動かすことは大事やで」などと声をかけます。その人たちがつくったものを、誰かにももらってもらうと、つくっ



ひと ひと  
 た人ももらった人もうれしくなります。こうして、ものを提供してくれた人、それをもとにものをつくらした人、それをもらった人のみんながうれしくなる取り組みでひとづくりを続けてきました。「ものづくりはひとづくり」奈良市南人権文化センターでは、毎月ものづくりをすることを23年間続けてきています。館内には、常設展示として、今までもらった物からアイデアをこらして手作りで物作りをしてきた様子が写真で掲げられています。「もらってうれしい、できてうれしい、あげてうれしい」、ある人はない人に、ない人はもっとない人に。そうして

いくとまた自分のところに返ってきます。ものづくりはひとづくり」 今日、参加して学んだことをいかして広げていくのは参加した皆さん一人ひとりです。

つくる人ももらった人もそれを誰かにひろめていけば、さらに思いがつながっていきます。喜びがつながっていきます。柘植地域まちづくり協議会の人権啓発合同事業実行委員会では、これらの思いを柘植にも広げていけないかと考え、2年ごとに奈良市南人権文化センターに行かせていただき、今回は4回目の訪問になりました。1回目(6年前)は紙と「100均」の写真立てのあまり木を使つてのひな人形かざり、4年前は針金とビー玉で、写真立てをつくりました。2年前の回はくつした用のゴムのあまりを大量にもらってきて、それを指で編んで鍋敷きをつくる方法を教えていただきました。今回は、阪田さんがもらってきた不要になった布と、柘植での廃材をコラボして物をつくらうという提案をうけて、柘植から廃材と桜の枝(山出集会所改築作業で切った桜の木の枝)を使って、鯉のぼりの置物を作りました。奈良市南人権文化センターがある地域は、阪田さんをはじめとして女性の方がたいへん元気でパワフルに活動されています。鯉のぼりの置物づくりの指導者としても数人の方が参加してくれました。



文責・橋本浩信

**1月、2月の講演会や研修会の案内**

- 1月15日(火) まちづくり協議会人権・同和部会 桑名人権フィールドワーク
- 1月27日(日) 第19回三重県在日外国人教育研究集会 (10:00～) 三重県人権センター
- 1月30日(水) 全人教第30回東海地区人権同和教育講座 (10:00～) ウィルあいち[愛知県女性総合センター]
- 2月2日(土) 部落解放研究第24回三重県集会 (10:00～) 三重県総合文化センター
- 2月5日(火) 「人権・同和問題地区別懇談会」柘植地域会議報告会 (20:00～) 柘植地区市民センター
- 2月11日(月) 前川解放文化祭 (9:00～) いがまち人権センター  
 大きな輪+柘植保育園、小学校地区学習会、中学校友の会、音楽教室、高校生友の会
- 2月22日(金) いがまち解放講座 (19:30～21:00) いがまち人権センター  
 「子どもの貧困 子どもの視点から考える」(幸重忠孝さん) [滋賀県教育委員会スクールソーシャルワーカー]